



▲ JA 嘉穂 カントリーエレベーターの職員の方から、こちらの事業所でやっているお米の乾燥作業など、仕事に関するインタビューをする“広報けいせん”職場体験中の新米記者4人。

編集後記

町の広報編集の職場を体験して

私は、職場体験で町の広報係に行くことになりました。そこでの職場体験を通して、仕事の大変さを知りました。



締め切りまでに全部を仕上げないといけないし、取材にもいかないといけないので、大変だなあと思いました。

でも、楽しいことがたくさんありました。取材先でのインタビューや撮影、パソコン操作も楽しかったです。

この体験を将来に活かしたいと思っています。広報の仕事が体験できて良かったです。

桂川中学校2年生 穂坂里緒奈

私が、職場体験で実際に取材してむずかしかったことはインタビューと写真の撮り方です。写真の撮り方は、どのような方向で撮ったらいいのかが特にむずかしかったです。インタビューは、仕方など質問を考えるのが大変でした。



あと、取材をしたのをまとめて文にして誌面を作るのも結構大変でした。だからこの職場で働いている人は取材とかも行かないといけないから大変だなと思いました。

桂川中学校2年生 原田美紀

私は四日間町の広報係での職場体験を通して大変だった事は、写真の切りぬきや、文章を考えたりした事です。読む人に分かりやすく文章を考えなければいけなかったから大変でした。



楽しかった事は、取材先での写真を撮ったり、インタビューをしたりした事です。写真を撮るときにぶれたりして難しかったけど楽しかったです。

この仕事の体験ができて良かったと思います。

桂川中学校2年生 松浦李佳

私は職場体験学習で町役場の広報係に行く事になりました。この仕事を体験して、楽しかった事は取材で写真を撮ったりインタビューをした事です。写真はよいものを撮るために瞬間を見はからって撮ります。インタビューはまず聞くことから考えます。



大変だった事は、レイアウトを考えたり取材で聞いた事をまとめる事です。町の広報係の職業を体験して感じたことは広報を作り終わったときに達成感があじわえる事です。だから、この職場を体験できて良かったです。

桂川中学校2年生 大場愛美